

アイダホ州：小麦作柄と気象状況

2009年4月26日現在

概況 アイダホ州の2009年4月26日に終る1週間の気象は、温暖・乾燥の好天で始まり週末向かい天候が崩れ、一部に少雨があった。N地区の最高気温は77~82度まで上昇し、冬小麦の生育に効果的であった。1週間の降水量は平年より少なく、殆どの観測所にて0.10インチ未満であった。Topsoilの土壌水分は“Surplus”の圃場が減り“Adequate”が増加した。2009年産冬小麦は昨年より早い生育を示しており、全体の15%が節間生長期に入り、1%が穂孕み期となった。この生育ペースは略5年平均並みである。冬小麦の作柄は多少前週より改善したが、大きな変化は無かった。春小麦の播種は昨年より多少速い進捗であるが、5年平均より約1週間の遅れであった。特にN地区での遅れが目立った。春小麦の出芽率も平年より遅れ気味であった。順調な出芽の為に、特にN地区では今後の気温の継続的な上昇が望まれた。

土壌水分 (*)

		(%)	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week		0	4	92	0
	Last week		0	4	79	17

冬小麦の生育状況 (*)

	(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr Ave
Jointed		15	10	3	16
Boot		1	0	--	1

冬小麦の作柄状況 (*)

	(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week		0	0	19	73	8
Last week		0	0	19	74	7

春小麦の生育状況 (*)

		(%)	North	Southwest	South-Central	State Ave.
Planted	2009		37	100	94	56
	Last year		36	100	99	53
	Ave.		61	95	97	63
Emerged	2009		--	100	28	16
	Last year		5	98	73	15
	Ave.		21	77	69	31

(*) Source : National Agricultural Statistics Service, USDA-Idaho Field Office. Ave. means average of 2004, 2005, 2006 and 2008 crop years